

10月1日解禁！募集年齢32歳まで拡大をアピール

自衛隊神奈川地方協力本部市ケ尾募集案内所（所長 近藤 一 空尉）は10月1日（月）、募集年齢拡大のPRを早速開始した。自衛官候補生、一般曹候補生の採用年齢が32歳までとなったことをまずは多くの方に知ってもらおうと所員がアイデアを出し合い対策を講じた。

事務所に面している道路側2ヶ所やバス停前の掲示に年齢拡大の告知を開始した。ポスティングするハガキにも「採用年齢32歳まで拡大！」と表記し、広報官が地域内の団地などに約1000枚の投函を行なった。今後も近隣駅での広報活動や募集相談員を巻き込んで積極的に年齢拡大についてPRを進めていく予定を計画している。早速、32歳トラックドライバーより問い合わせがあり、自衛官候補生の志願票を獲得することができた。

市ケ尾募集案内所は「まずは採用年齢が拡大されたことを一般の方に周知してもらえよう告知を徹底していきたい。年度途中の変更であるが、採用年齢の拡大をチャンスと捉え所員一丸となり後半の募集活動を乗り切っていきたい」としている。



バス停前の告知



事務所で出入口側



ポスティングハガキへ告知

兄妹が海上自衛隊～横須賀教育隊へ同時入隊～

自衛隊神奈川地方協力本部市ケ尾募集案内所（所長 近藤 一 空尉）は10月3日（水）、海上自衛隊横須賀教育隊で行われた自衛官候補生（以下「自候生」という。）入隊式に、兄妹が入隊した家族（父、祖母、弟）と共に参加した。

きっかけは妹である松本美咲自候生が自衛隊に興味を持ち、衛生職種について話を聞きたいと事務所を訪れたことだった。その後、兄である松本拓真自候生も自衛隊に興味を持ち、社会人から転職を決意し、今回2人同時の入隊に至った。2人を担当した青木広報官は、試験の受験から入隊まで連絡を密に取り2人の入隊をサポートし、親身になって対応にあたる姿勢は、家族からの信頼を得ていた。

2名は、真新しい制服に身を包み、同期らと行進して入隊式会場に現われた。入隊式で、同期と共に大きな声で宣誓を読み上げ、号令に従い敬礼をしたり、海上自衛隊の隊歌「海をゆく」を歌ったりする様子は、数日前に着隊した時とは異なり凛とした顔つきであった。広報官と再会した入隊者2名は安堵の表情を見せた。

参列した入隊者家族からは「2人とも数日離れていたのですが見違えました」と感慨深げだった。また「美咲と写真を撮れなかったのは残念でしたが、応援していきたい」と温かい言葉をもらった。

市ケ尾募集案内所は「自衛隊に興味を持ってくれた対象者を大切に、家族の方々と共に入隊に繋げることができた。これからもアンテナを広く張り、後半の募集活動を乗り切っていきたい」としている。



（写真：左から）高校2年の弟さん、松本拓真自候生、父、祖母